

おおだて 病院だより

市立総合病院・市立扇田病院

第38号

おおだて病院だよりは、
市民・患者さんと
市立総合病院・市立扇田病院を
つなく広報誌です

2022.12

No. 38

発行者：大館市病院事業管理者 吉原 秀一
編集：大館市立総合病院 広報委員会
住所：大館市豊町3-1（総合）
大館市比内町扇田字本道端7-1（扇田）
電話：0186-42-5370（総合） 0186-55-1255（扇田）
URL：<https://www.odate-hp.odate.akita.jp>（総合）
<http://www.oogita-hp.jp>（扇田）
印刷：(有)菅原印刷



3年ぶりに開催された「大館きりたんぽまつり」

総合病院では、イベントに訪れたかたが気軽に立ち寄って血圧測定などができるよう、研修医・看護師による「健康相談コーナー」を設け、たくさんのかたにご利用いただきました。



大館市病院事業管理者
市立総合病院長

吉原 秀一
よし ほう しゅう いち

今年も雪を迎える季節となりました。地球温暖化に伴い雪はだんだん少なくなると思っていました。が、かえって大雪になる確率が高くなるようですので雪への対策を万全にしてお過ごしください。

さて、大館市は大館・鹿角医療圏に属しており、この医療圏には大館市、鹿角市、小坂町の約10万人のかたが暮らしています。全国にはこのような医療圏が335あります。この医療圏の中の医師充足率を見ると大館・鹿角医療圏は335医療圏中321位と日本でも極めて医師が少ない地域となっており、秋田県の中でも最下位です。当院には51名の医師と16名の研修医がいますが、全国の同規模病院に比べ約30名少ない状態で、現場の医師の負担は極めて大きく、献身的な働きにより何とか病院を運営しています。

少しずつ医師数も増えてきてはいますが、まだまだ足りない状態が続いており、中でも研修医は7、8年前までは2、3名しかいませんでしたが、徐々に増加し16名までになりました。

今年も当院を12名の医学生が1位志望し（秋田県内第一位）そのうち9名が令和5年度の一年次臨床研修医に決定いたしました。これは当院がNPO法人卒業臨床研修評価機構の認定を受けた基幹型臨床研修病院として各方面から高く評価されていることや、市民の皆様から当院研修医が大事にされていることの表れでもあります。この9名は来年4月から初期臨床研修をスタートさせますが、市民の皆様にはこれまでも増して当院研修医を暖かく見守っていただければと思います。



呼吸ケアサポートチーム

RST (Respiratory Support Team:呼吸ケアサポートチーム) は、「酸素療法」や「人工呼吸療法」など、呼吸療法全般にわたる教育・助言・実践・保守管理を目的として活動しています。医師・看護師・理学療法士や臨床工学技士などの多職種で構成され、院内における呼吸療法の質の向上を目指した取り組みを行っています。

活動内容は、毎月委員会を開催し、症例検討や呼吸療法に関する勉強会の企画、各種呼吸療法マニュアルを作成することなどです。また、回診で、患者さんが着けている人工呼吸器の設定は適切となっているか、安全管理が守られているか、人工呼吸器関連の合併症予防が適切に行われているかなどを確認し、医療現場に提案や提言として還元することで、より適正な人工呼吸管理ができるようにサポートしています。



チーム回診でくまなく確認します



外来待合室でも番号でもお呼びします

総合病院では、医療情報システムの更新に伴い、会計時に番号でお呼び出ししてありますが、11月から、患者さんの個人情報保護とプライバシーの観点から、各外来待合室でも番号でお呼び出ししています。

お呼びする番号は受付票（A5サイズ）に記載されています。受付票は無くさないよう、受付機横にある緑のクリアファイルに挟んで持ち運びください。

受付番号788番のかた

バーコード	受付票	大館市立総合病院
患者番号 0123456	788	
患者氏名 : ○○ ○○		
生年月日 昭和○年○月○日 (65歳) 女		
受付日時 12月1日 9:20		
【受診科情報】		
外科 (10:00)		
診察内容 : 診察		
医師 : ○○ ○○		
終了まで大切にお持ちください		

※採血室の整理番号や呼び出し装置の番号と混同しないようご注意ください

なお、番号をお呼びしてもらっしやらない場合や、診察室内などプライバシーが守られている場合は、お名前でお呼びすることもございますのでご了承ください。



医療安全推進室

医療安全推進室は、患者さん、ご家族、職員の安全を守る部門として、医療上の事故防止や医薬品の安全使用など院内の安全な医療活動のために設置されています。

医療事故防止対策や医療安全の指示を取り決める「医療安全対策委員会」の設置が法令で定められていますが、この管理も医療安全推進室で行います。さらに、院内全部門から選任された「リスクマネジメント委員会」を設置し、より細かく具体的な対応をしています。例えば、毎週のカンファレンス（会議）で院内事例の評価・検証をしたり、院内を回り、転倒転落予防や医療機器の安全の点検・確認をしたり、災害リスクに備える小集団（ワーキンググループ）活動などを行っています。これらを、医師、看護師、臨床検査技師、薬剤師、臨床工学技士、事務員の多職種で行うことで専門性や多角性のある活動を実践しています。

様々な医療安全対策の中でも指差しと声掛けは事故率を減らす方法として、恒常的に実践を呼びかけており、写真のように委員会でも行うことによりメンバーの意識・意欲を高めます。

また、当院は、大館鹿角地域の中核病院でもあり、秋田労災病院、大館記念病院、かつの厚生病院の4病院で医療安全相互ラウンドも実施しています。お互いの病院を訪問することで、医療安全面に関する「優れていること」や「改善が必要なこと」を提言、評価し合うことは、当地域の連携を高めることにもつながっています。

今後も、中核病院として院内・院外との連携を深め、当地域の医療の安全、医療の質の向上を推進してまいります。



安全を“指差し”確認！：リスクマネジメント委員会

「コミュニケーション補助カード」をご利用ください

総合案内、新患受付、外来窓口には、耳に障害のあるかたのために「コミュニケーション補助カード」を設置しています。このカードをご提示いただくことでスタッフがお手伝いいたしますので、ご利用ください。



看護師奨学生募集

大館市立病院（総合病院、扇田病院）では、令和5年度看護師奨学生を募集しています。必要な書類など詳しくは総合病院ホームページをご覧ください。総合病院総務課までお問い合わせください。

○申請期限

令和5年1月31日(火)まで

8時30分～17時15分（土・日曜日および祝日を除く）

※申請書類を郵送する場合は1月31日必着です。

提出先 大館市立総合病院 総務課総務係

○対象者は次のどちらかに当てはまるかたです

(1) 在学生

看護師を養成する学校等に在学



卒業後、大館市立病院において勤務する意思を有する

(2) 進学予定者（高校生等）

令和5年4月以降、看護師を養成する学校等に進学



卒業後、大館市立病院において勤務する意思を有する

○募集人数は 若干名 です

○貸与金額

(1) 貸与月額5万円

(2) 入学月もしくは卒業月どちらかを選んで(1)に10万円を加算



お問い合わせは総合病院「総務課」まで (0186-42-5370)

総合病院ホームページ

<https://www.odate-hp.odate.akita.jp/>



扇田病院です!

理念 地域の皆様の「心の支えとなる病院」をめざします。

アルツハイマー月間(接遇サービス委員会)

9月21日の世界アルツハイマーデーにあわせ、当院では玄関ホールに認知症に対する普及啓発のためのパネルを展示しました。

世界アルツハイマーデーとは、1994年に国際アルツハイマー協会が世界保健機構(WHO)と協同で毎年9月21日を世界アルツハイマーデーに制定し、この日を中心にアルツハイマー月間として認知症の啓蒙活動を行っているものです。

日本国内でも世界アルツハイマーデーのシンボルカラーをオレンジ色として、公共施設がオレンジ色にライトアップを実施するなど、様々なイベントが開催され、認知症への理解を深める取り組みが行われています。この暖かさを感じるオレンジ色は、認知症サポーターのオレンジリングにちなんでおり、「手助けします」という意味を持つといわれています。

今後も、認知症に対する正しい知識と関心が高まるよう取り組んでまいります。



新型コロナウイルス感染症 よくあるお問い合わせ



Q 子どもの検査はできますか?

A 中学生以下のかたへの検査は行っておりません。

Q PCR検査はできますか?

A 行っておりません。
抗原検査のみ行っています。

相談に
迷ったら

秋田県新型コロナウイルス感染症総合案内(コールセンター)へお問い合わせ
【8時から17時】018-895-9176 【17時から翌8時】018-866-7050

○当院が「かかりつけ医療機関」で発熱症状等があるかたは、上記に関わらず電話でご相談ください。(Tel 55-1255)

扇田病院 外来診療のご案内

曜日	月 火 水 木 金					備考
	受付時間 8:30~11:00 総合診療科新患と眼科は下記のとおり					
科名						
総合診療科	新患10:30まで (夕やけ)	新患10:30まで	新患10:30まで	新患10:30まで (夕やけ)	新患10:30まで	午後:急患のみ(現在通院中の患者さんに限ります) 夕やけ診療(月・木):17:00~18:30 (現在通院中の患者さんに限ります)
整形外科	休診	休診	休診	休診		
耳鼻咽喉科	休診	休診	休診	休診		
眼科	8:30~10:30		※原則第1、第3土曜日のみ			詳細は扇田病院ホームページ または電話でご確認ください。

総合病院 外来診療のご案内

急患対応や手術などのため、休診や受付時間を変更する場合があります。

- ◎新患（初めて当院を受診されるかた）はできるだけ紹介状（医療機関から発行される診療情報提供書）の持参をお願いしています。
- ◎新患で紹介状を持参されない場合、初診時の保険外併用療養費として、1,650円を負担していただいていますのでご了承ください。
- ◎新患の予約およびお問い合わせは、患者サポートセンター（代表電話 42-5370 月～金 8：30～17：15）までご相談ください。

受付時間 新患 8:30～11:00 再来 7:30～11:00

※特段の記載がない場合は、左記の受付時間になります。
 は予約が必要です。

科名		曜日	月	火	水	木	金	備考	
呼吸器・循環器内科	呼吸器	新患						新患は原則として紹介状と予約が必要です ※受け入れ制限があります。	
		再来							
	循環器	新患						新患は原則として紹介状と予約（前日16時まで、月曜日の場合は金曜日）が必要です。	
		再来							
消化器・血液・腫瘍内科								新患は原則として紹介状が必要です。	
内分泌・代謝・神経内科	新患	9:30まで	甲状腺外来	9:30まで	9:30まで	甲状腺外来	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状が必要です。 ※甲状腺外来の新患は、予約が必要です。 ※神経内科は新患、再来とも予約（前日16時まで、月曜日の場合は金曜日）が必要です。
	再来						10:00まで	10:00まで	
小児科									
神経精神科	新患			休診	休診			新患は原則として紹介状と予約が必要です。 ※認知症の相談は、認知症疾患医療センター（代表42-5370）にお電話ください。	
	再来								
外科									
呼吸器外科	新患	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	新患の受付は10時までとなります。	
	再来								
産婦人科									
眼科	新患	9:30まで	休診	9:30まで	休診	9:30まで	9:30まで	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来								
耳鼻咽喉科	新患	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来								
整形外科	新患	10:00まで	休診	10:00まで	10:00まで	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状が必要です。 専門外来は予約が必要です。	
	再来								
泌尿器科	新患	休診	休診	10:00まで	10:00まで	休診	休診	新患は原則として紹介状が必要です。 新患、再来ともに予約が必要です。	
	再来								
皮膚科			10:00まで	10:00まで	休診	10:00まで	10:00まで		
脳神経外科	新患	10:30まで	10:30まで	10:30まで	10:30まで	10:30まで	10:30まで	新患は原則として紹介状と予約が必要です。	
	再来								
放射線科								新患は原則として紹介状と予約が必要です。 再来も予約が必要です。	
歯科口腔外科 矯正歯科	新患	10:00まで	10:00まで	矯正歯科	10:00まで	10:00まで	10:00まで	新患は原則として紹介状と予約が必要です。 再来も予約が必要です。	
	再来								

上記の表は11月中旬の情報をもとに作成していますが、診療体制の変更に伴い受付時間などが変更となる場合がありますのであらかじめご了承ください。また、変更があった場合は院内への掲示とホームページへ掲載いたします。



この号が出ている頃には、当院での患者様の呼び出しが、お名前ではなく番号になっていると思われます。変更当初は、慣れ親しんだ名前呼びからの変化に戸惑いや不安を感じるかたもいらっしゃるかも知れません。しかし、個人情報保護への配慮など世の中の流れに沿う形での変更であり、ご理解頂ければ幸いです。

他にも、会計の機械が変わるなど、病院内も少しずつ変化しております。私は病院に歩いて通勤していますが、季節の移り変わりだけでなく、街並みの変化を感じることも多く、方丈記の「ゆく河の流れは絶えずして、しかももとの水にあらず」を思い出した今日この頃でした。

(広報誌編集委員長 佐藤 靖)



CT装置を更新しました!



総合病院は、6月から新たなCT装置を導入しました。CT装置は輪になっている部分をX線管と検出器が回る仕組みになっています。この検出器が、左の写真内、奥行の方向に何列あるかで性能が変わり、列数が多いほど1回転で得られる画像も増え、高性能であるとされます。導入されたCT装置の機能などを紹介します。

① 撮影時間の短縮

これまでの64列CT装置では、1回転で撮影ができる範囲が4cmに対し、256列CT装置では4倍の16cmが撮影可能となりました。頭部は1秒、胸部から骨盤部は4秒程度、心臓はわずか0.28秒で撮影ができ、息止めが困難な患者さんやじっとしてられないお子さんでも、動きによる影響を最小限に抑えることができます。

② 体内金属(アーチファクト)の影響が少ない

これまでは体内に金属が入っている場合、アーチファクトの影響で画像が観察しにくい事がありましたが、アーチファクトを除去する機能(MAR)により、体内に金属が入っている患者さんでもきれいな画像を得る事ができます。

③ 心臓の血管(冠動脈)が鮮明

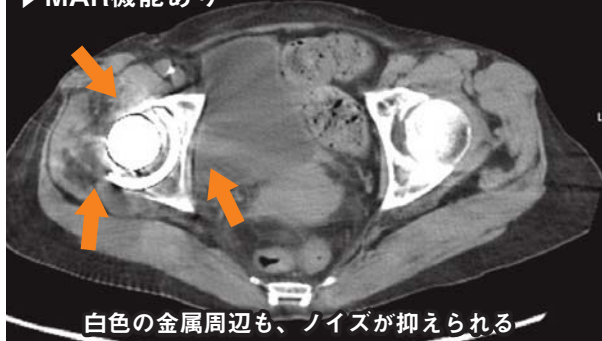
常に動きのある心臓に対して、1回転(0.28秒)で素早く撮影することが可能なため、鮮明な冠動脈画像を得ることができます。

④ ガントリー開口部が広い

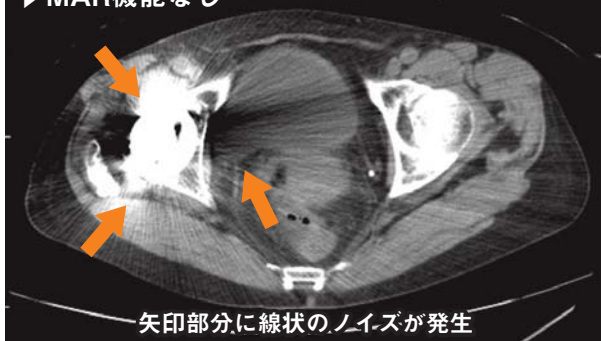
CT装置の円筒状の穴(ガントリー開口部)が、80cmとこれまでのCT装置より10cm広くなり、圧迫感が少なくなりました。また、撮影中の稼働音も静かになっています。

アーチファクト除去機能(MAR)

▶MAR機能あり

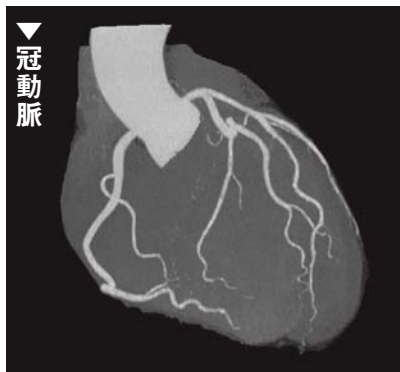


▶MAR機能なし



3D画像

▼冠動脈



▼胸部、腹部大血管



▼肺動静脈

